

ボトムアップで全員活躍組織へ ダイバーシティ意識の浸透が女性活躍推進成功のカギ

八千代工業株式会社

事業概要

1963年創業。手縫針の製造を起源とし、現在は手芸用品、文具、レジャー用品など総合雑貨の企画製造などを手掛けています。2019年より農業事業を開始し、水耕栽培によるスプラウトにんにくを生産。

所在地：広島市安佐北区可部1丁目1-4

URL：https://www.yachiyo-industrial.com

従業員数(うち女性人数)：131名(76名) 正社員数：109名(59名)

管理職数：22名(6名) ※R6年6月時点



取組テーマ



取組の背景と課題

■ 女性社員の定着難、セクショナリズムの強い縦割り組織からの脱却

過去10年で社員が急増、人材も多様化した。その内、女性従業員は6割を占めるにも関わらず、管理職における女性割合は3割に届いていない現状で、部署ごとのセクショナリズムが強く、ボトムアップ型の風土になっていないという声もあった。

また、数年前まではライフイベントにより退職してしまう女性もあり、女性活躍のためには、ライフイベントが発生しても管理職業務を中断せず、また育児中の社員も管理職に昇進できるようなフォロー体制の構築が課題であった。女性が就労継続しやすい環境は、男性にとっても、誰にとっても働きやすいという趣旨のもと、女性発信で働き方の見直しを始めた。

取組のロードマップ

■ 誰にとっても働きやすい環境、新時代の働き方と働きがいを深掘り



